

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	沖縄SV	A	●0-4	九州リーグ沖縄開幕おめでとうございます。昨年は辛うじて残留する事ができ、今年も九州リーグで戦えることに感謝して沖縄に乗り込んできました。結果は、昨年の1位と2位と対戦することになり予想通り勝点を持ち帰ることはできませんでした。次節からは気合を入れ直し、残り全試合勝点を取れるよう準備していきます。最後に沖縄県サッカー協会関係者・沖縄SV・海邦銀行の皆様、素晴らしいグラウンドと運営ありがとうございました。
2	J.FC MIYAZAKI	H	●0-1	
3	九州総合スポーツカレッジ	H	○2-1	開幕連敗の中、是が非でも勝利が欲しいホーム戦でした。立ち上がりこそ、ゴールに向かってゲームを進めることが出来ましたが、徐々に相手のペースに合わせてしまい、あまり良い内容では無かったものの、2本のビューティフルゴールに助けられた結果となりました。失点に関しては、完全に切り換えの遅さを露呈するものだったので、90分しっかりと集中して試合を終えなければならないと思います。最後に、福岡県サッカー協会様、柏原少年キッカーズ様、審判団様、お世話になりました。ありがとうございました。
4	川副クラブ	H	○1-0	昨シーズン連敗を喫している川副クラブさん相手に、どう戦うべきなのか？チームとしてトレーニングを行ってきたことが少しずつ結果として出てきたゲームだったと思う。ただ、拮抗した内容で一つ一つのチャンスやピンチの重要性をもっと日々のトレーニングに落とし込む必要があると感じた。それが、一人一人の課題に置き換えることができれば、さらに成長できるはず。そしてまた、次のゲームに繋がっていくはずだと思う。最後に、福岡県サッカー協会様、筑紫台高校サッカー部の皆さん、審判団様、お世話になりました。ありがとうございました。
5	佐賀LIXIL	A	○1-0	前節に続きLIXILさんに立ち向かえるよう、戦い方を落としこんできたトレーニングを、選手がしっかりと試合で発揮してくれた事に感謝している。ゲーム中、ビックチャンスが何度か訪れるが、その機会をモノに出来なければ、その流れが変わるように感じた。現状に満足することなく、更にひとつでも上を目指して勝点を積み上げていきたい。最後に、佐賀県サッカー協会の皆様、LIXILの皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様ありがとうございました。
6	海邦銀行SC	H	●1-5	ここまでの戦い方を、更に盤石なものにすべく挑んだゲームだったが、序盤から相手のペースになってしまった。チームのどこかに慢心している部分があったのかもしれない。その事に関しては大いに反省しなければならず、一戦一戦をもっと大事に戦っていかなければならない。ただ選手達は、目指すサッカーを何度もトライしてくれたが、もう一つ前のゾーンで失敗を恐れず自信を持ってチャレンジして欲しいと思う。この敗戦を必ず次節の勝点3につなげるようにしたい。最後に、福岡県サッカー協会様、柏原少年キッカーズ並びに保護者の皆様、審判団様、お世話になりました。ありがとうございました。
7	新日鐵住金大分	A	●1-3	4位以内を目指すには、絶対に勝ち点3が欲しい試合でした。前半は0-0で後半先に失点しましたがすぐに取り返し、一進一退の好ゲームでしたが終了間際に失点し勝点を取ることができませんでした。前期残り2試合になりましたが、2勝するつもりで大分集中開催に挑みたいと思います。最後に、大分県サッカー協会・日本製鉄大分・審判団の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。
8	熊本県教員蹴友団	H	●2-3	前期4位以内に入るべく、残された可能性にかけて選手は全力で戦ったが、連敗という最悪の形になってしまいました。ただ、シーズンはまだ続くので、しっかり前を向き後期のスタートに向けてチャレンジしていきたいと思います。最後に2日間にわたり、運営をしていただきました大分県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、日本製鉄大分サッカー部の皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様ありがとうございました。
9	NIFS KANOYA FC	A	●0-3	
10	沖縄SV	H	●0-4	後期スタートは上位2チームとの連戦で集中開催だったので、総力戦で戦いましたが力が及びませんでした。プレーの判断・精度・1歩目のスピードとその準備など、学ぶべき点が多くあると感じました。しかし、その中でも通用した部分、更にレベルアップが必要な部分を見出せば、それは決して無駄な事では無いと思います。厳しい戦いが続きますがチャレンジする事を忘れず、いつも応援して下さる方々の為にも、勝利に向けて全力を尽くしていきます。
11	J.FC MIYAZAKI	A	●1-7	最後に2日間にわたり、運営をしていただきました九州サッカー協会の皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、佐賀LIXILの皆様、川副クラブの皆様ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
12	九州総合スポーツカレッジ	A	○1-0	<p>アウェイでの試合が続く中、前節までの課題をこの2週間のトレーニングで内容を落とし込む事ができた。</p> <p>やはり日々のトレーニングの中でいかに個々のプレーを擦り合わせていくか、共通の意識を持てるかどうかだと思ふ。</p> <p>このゲームに関しては守備の意識を保ち、チャンスをモノにした選手たちに感謝したい。しかし、まだまだ攻守に渡りケアレスミスが目立つ。</p> <p>そうなる前の判断やプレーの選択に自信を持ってトライして欲しい。</p> <p>最後に、運営をしていただきました九州サッカー協会の皆様、大分県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様、悪天候の中、ありがとうございました。</p>
13	川副クラブ	A	○4-3	<p>大雨の中での川副クラブさんとのゲーム。一時は試合自体も危ぶまれるほどの雨足だったが、ピッチ状況としては殆ど影響の無いグラウンドを手配していただいた川副クラブさんには本当に感謝しています。ありがとうございました。</p> <p>ゲーム内容としては立ち上がりから積極的に仕掛け早い時間帯に先制点は奪えたものの、いつものように追加点を取る事が出来ずにいた。</p> <p>そこで更に主導権を持てるようなゲーム内容を構築していかなければならない。また、勝っている状況での終わらせ方にもまだまだ改善の余地がある。</p> <p>結果的に打ち合いのスコアだったので、流れの良いタイミングで、つなぎに入るのか、シンプルにプレーするのか、ポジションごとに考える必要があると感じた。</p> <p>最後に、運営をしていただきました佐賀県サッカー協会の皆様、川副クラブの皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、悪天候の中、最高のピッチをありがとうございました。</p>
14	佐賀 L I X I L	H	●1-2	<p>勝点を取って1つでも順位を上げたい大事な試合でしたが、オウンゴールとPKによる失点で難しいゲーム展開となりました。</p> <p>後半は攻め込む時間帯が多く、決定的な場面も作ることができましたが、残念ながら1点しか奪えませんでした。</p> <p>残り4試合となりましたが、1つでも順位を上げられるよう全力で戦っていきます。</p> <p>最後に、福岡県サッカー協会、審判団、ボールパーソンの皆様、お世話になりました。ありがとうございました。</p>
15	海邦銀行 S C	A	●0-1	<p>海邦銀行 S C さんとのゲーム。試合前にどっとスコールがあり、沖縄独特の天候の中だったが、そこは海邦さんも同じ条件。</p> <p>チャンスもお互いにあり、どちらに転ぶか分からない展開ただけに、非常に悔しい内容になってしまった。</p> <p>ビルドアップからラストパス、そしてフィニッシュの流れの中、全てにおいてチャレンジをし、自分のプレーで少しでも相手ゴールに近づけるように選手には伝えたい。</p> <p>最後に、運営をしていただきました九州サッカー協会の皆様、沖縄県サッカー協会の皆様、海邦銀行 S C の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、暑い中、ありがとうございました。</p>
16	日本製鉄大分	H	●0-3	<p>ホーム最終節でもあったので是非でも勝ち点が欲しい試合だったが、いまひとつ思い切ったプレーに欠け、消極的なミスが続き、ゲームとして相手にうまくコントロールされていたかと思う。</p> <p>残り2節となりましたが、自分たちを信じて臨んでいきたい。</p> <p>最後に、暑い中、運営をしていただきました福岡県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの柏原キッカーズの皆様、並びにその保護者の皆様、ありがとうございました。</p>
17	熊本県教員蹴友団	A	●0-1	<p>台風の近づく中、まさに背水の陣で挑む集中開催となった宮崎での2戦。</p> <p>初日の熊本県教員蹴友団さんとの戦いは膠着した状態が続きお互いに決定機をモノに出来ない展開になったが、終盤にショートカウンターから、一瞬の隙を突かれ先制を許してしまった。</p> <p>内容もほぼ拮抗したものになっているところを見ると勝負所でのメンタルや落ち着きに差があるのかと感じた。</p>
18	NIFS KANOYA FC	H	△1-1 (PK5-4)	<p>2日目は、今回の台風の影響をモロに受けた状況だったがNIFS KANOYA FCさんも同じ条件。</p> <p>そんな中、選手達は良く集中していたと思う。この試合もセットプレーのセカンドチャンスで先制をされたものの、最後まで諦めない気持ちを見せてくれた。</p> <p>リーグ戦としては入替戦にまわる結果になってしまったが、少数精鋭で良くやってくれたと思う。ただ、まだ全てが終わったわけではない。</p> <p>最後の戦いまで全員が一丸となり更なるレベルアップを目指していきたい。</p> <p>最後に悪天候の中、運営に携わっていただいた九州サッカー協会の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、J.FC MIYAZAKIの皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様ありがとうございました。</p>